

令和6年度 府立学校実習教員研修D（家庭） 実施要項

- 1 目的 担当教科・科目に関する基礎知識及び実験・実習を効果的かつ安全に行うための工夫や準備についての理解を深めるとともに、教育職員として求められる資質と能力の向上を図る。
- 2 対象 高等学校及び支援学校（高等部）の実習教員

募集人数 15名

3 日時等

| 回 | 日時 | 主題等 | 講師等 |
|---|-------------------------|---|---|
| 1 | 7月23日（火） 14:00～17:00 | 被服実習に関する基礎・基本を学ぶ ーミシンの基本的な扱い・メンテナンス方法についてー 施設・設備の安全管理と学習環境の整備 〔講義・演習・協議〕 | ジャノメミシン 点検技術員等 大阪府教育センター 指導主事等 |

- 4 会場 府立大手前高等学校（大阪市中央区大手前2丁目1番11号）

Osaka Metro 谷町線「天満橋」駅下車、東南へ約400m
Osaka Metro 中央線「谷町4丁目」駅下車、北東へ約700m
京阪電気鉄道「天満橋」駅下車、東南へ約500m
大阪シティバス「大阪城大手前」下車すぐ

- 5 その他
- (1) 受付は30分前から。
 - (2) 来所時には、所属名・名前が入った名札を着用すること。
 - (3) 自家用自動車・バイク等は研修会場に駐車できません。
 - (4) 事前に準備しておく事項があるので、教員研修プラットフォームを必ず確認すること。
 - (5) 問い合わせ等は、大阪府教育センター高等学校教育推進室（06-6692-1882）まで行うこと。
- 6 担当室 高等学校教育推進室

1 目的

担当教科・科目に関する基礎知識及び実験・実習を効果的かつ安全に行うための工夫や準備についての理解を深めるとともに、教育職員として求められる資質と能力の向上を図る。

2 大阪府教員等育成指標の対象項目

| OSAKA 教職 スタンダード | 共通の指標 | | | | | | | | | | | | | | |
|--------------------|-------|---|---|----|---|---|-----|---|---|----|----|----|----|----|----|
| | I | | | II | | | III | | | IV | | | V | | |
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 |
| 第4期 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 第3期 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 第2期 | | ○ | | | | | | | | | | | | | |
| 第1期 | | ○ | | | | | | | | | | | | | |
| 第0期 | | | | | | | | | | | | | | | |

3 研修の主題とねらい等

| 回 | 主題 | ねらい | 内容 | 準備物・事前課題 |
|---|---|---|---|--|
| 1 | 被服実習に関する基礎・基本を学ぶ ーミシンの基本的な扱い・メンテナンス方法についてー | ミシンの基礎的・基本的な知識及び技能を身に付けるとともに、実習を円滑に進めるために必要な技能を身に付ける。 | 講義・演習を通して、被服実習に関する基礎的・基本的な知識を学ぶとともに、ミシンの基本的な扱い方やメンテナンスの実習を行う。 | |
| 2 | 施設・設備の安全管理と学習環境の整備 | 被服実習を安全かつ効果的に進めるための施設・設備の管理、学習環境の整備について理解する。 | 安全に配慮し、効果的に被服実習を進めるための注意事項や具体的な方法について学び、工夫や配慮が必要な場合の対応について協議や情報交換を行う。 | 事前課題 自校の被服実習室の使用法、施設設備の安全管理、学習環境の整備に関する交流用レポート |